



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第17回総会資料



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第17回総会内容

議事	第1号議案	2020年度 事業報告	P2
	第2号議案	2020年度 収支決算報告	P3
		2020年度 監査報告	P4
	第3号議案	2021年度 事業計画(案)	P5
	第4号議案	2021年度 収支予算(案)	P6
会員名簿			P7～P12

第1号議案

2020度 事業報告

(2020年4月1日～2021年3月31日)

★ 今年度は新型コロナウイルスの影響でほとんど活動が出来ませんでした。

1. 大学本部関係

- | | | | |
|---|----------------|------------------------|--------|
| ・ | 2020年 7月19日(日) | 代議員総会 | 中止 |
| ・ | 9月 6日(日) | 第56回全国校友会香川大会 | 中止 |
| ・ | 10月25日(日) | 第23回ホームカミングデー(オンライン開催) | 参加取り止め |

2. 西部支部関係

- | | | | |
|---|----------------|-----------|------------------------|
| ・ | 2020年 4月26日(日) | 我孫子地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 5月16日(土) | 流山地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 5月23日(土) | 浦安地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 5月24日(日) | 柏地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 5月31日(日) | 船橋地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 6月14日(日) | 西部支部総会 | 中止 |
| ・ | 10月10日(土) | 西部支部役員会 | 船橋商工会議所会館 |
| ・ | 11月15日(日) | 松戸地域支部総会 | 中止 |
| ・ | 2021年 3月14日(日) | 西部支部幹部会 | 山崎製パン企業年金基金会館
6階会議室 |

3. 市川地域支部関係

- | | | | |
|---|----------------|----------------|----------|
| ・ | 2020年 4月 3日(金) | 三役会 | 全日警ホール |
| | 4月14日(火) | 役員会 | 書面議決にて実施 |
| ・ | 5月17日(日) | 第16回支部総会 | 書面議決報告郵送 |
| ・ | 11月 3日(日) | 市民まつり(オンライン開催) | 参加取り止め |
| ・ | 11月 7日(土) | 第3回料理教室 | 中止 |
| ・ | 12月12日(土) | 役員会・役員忘年会 | 中止 |
| ・ | 2021年 1月17日(日) | 三役会 | 幹事長事務所 |
| ・ | 2月 7日(日) | 役員会・新年会 | 中止 |

4. 同好会関係

- | | | | |
|---|----------|-----------------------|----|
| ・ | ゴルフ同好会 | 年4回開催予定 | 中止 |
| ・ | カラオケ同好会 | 年4回開催予定 | 中止 |
| ・ | ボウリング同好会 | 8月にボウリング大会&暑気払い開催予定 | 中止 |
| ・ | ハイキング同好会 | 秋季東京六大学野球・ラグビー明早戦観戦予定 | 中止 |

5. 地域貢献活動関係

- | | | |
|---|------------|----|
| ・ | 地域ボランティア活動 | 中止 |
|---|------------|----|

第2号議案

2020年度収支決算書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

【収入の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
I 地域支部会費収入	450,000	429,000	-21,000	
1.年会費	450,000	429,000	-21,000	3千円*143人
2.総会会費	0	0	0	総会未実施
II 事業収入	600,000	0	-600,000	新年会未実施
III 寄付金収入	70,000	4,000	-66,000	総会未実施
IV 受取利息	3	4	1	
V 雑収入	500	0	-500	
収入合計	1,120,503	433,004	-687,499	
繰越金	719,491	719,491	0	
合計	1,839,994	1,152,495	-687,499	

【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
I 事業費	770,000	0	-770,000	
1.地域支部交流費	70,000	0	-70,000	他支部総会祝い金等発生せず
2.その他事業費	700,000	0	-700,000	新年会、同好会未実施
II 広報費	144,000	116,664	-27,336	
1.地域支部会報発行費	120,000	92,664	-27,336	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	24,000	0	ホームページ維持費
III 運営費	201,000	153,049	-47,951	
1.会議費	11,000	0	-11,000	
(1)支部総会費	0	0	0	
(2)役員会費	5,000	0	-5,000	
(3)委員会費	3,000	0	-3,000	
(4)業務費	3,000	0	-3,000	
2.事務費	180,000	153,049	-26,951	
3.慶弔費	10,000	0	-10,000	
IV 予備費	5,503	137,260	131,757	マスク購入代(2021年5月配布)
支出合計	1,120,503	406,973	-713,530	
次年度繰越額	719,491	745,522	26,031	
合計	1,839,994	1,152,495	-687,499	

監査報告書

明治大学校友会市川地域支部会則第19条1項の定めに従い、2020年度の収支計算書につき、現金出納帳、証憑書類その他これらに関連する帳簿等を監査しました。

また、会務の執行については役員会に出席して状況を把握するとともに、事業報告については担当役員から説明を求め、監査を実施しました。

監査の結果、収支計算書は2020年度における収支の状況を適正に表示しており、会務は会則に準拠し適切妥当に執行されたものであることを認めます。

2021年 4 月 4 日

明治大学校友会市川地域支部

監査委員

阿部 晃 

監査委員

大越 信天 

2021年度 事業計画(案)

(2021年4月1日～2022年3月31日)

1. 第17回市川地域支部総会
 - ・ 新型コロナウイルスの影響で役員による書面議決にて実施
2. 役員会の開催
 - ・ 定例会は3ヶ月に1回、年4回開催予定(必要時には別途開催)
3. 会員の親睦、交流の推進
 - ・ 市川地域支部会報「まつかぜ」の発行
 - ・ 会員相互の交流の場として、趣味・スポーツ等のサークル活動の充実と支部からの補助
 - ・ ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催
 - ・ カラオケ同好会 年4回の例会開催
 - ・ ハイキング同好会 都内ハイキング・六大学野球観戦・ラグビー観戦を予定
 - ・ ボウリング大会&暑気払い 8月に予定
 - ・ 男性料理教室の開催 自立した家庭人を目指して！(年1回)11月頃を予定
 - ・ 新年会の開催 2022年2月6日(日)予定
4. 重点事業
 - ・ 会員増強活動 : 各会員があらゆる情報を駆使して、地域の校友を支部の仲間として迎え入れる努力をしていきましょう。
 - ・ 全国校友福島大会11月7日は中止決定
5. 大学関係への協力
 - ・ 大学協力資金等の募金活動への協力
 - ・ 大学賛助となるための必要事業への協力
 - ・ 明大ホームカミングデー(10月)への参加協力
 - ・ 千葉県西部支部各地域支部および東部支部の行事への積極的な参加
6. 市川市、地元への協力
 - ・ 市民まつり参加予定(11/3)
 - ・ 地域貢献ボランティア活動(防犯パトロール等)

第4号議案

2021年度収支予算

(2021年4月1日～2022年3月31日)

【収入の部】

科 目	予 算	備 考
I 地域支部会費収入	450,000	
1.年会費	450,000	3千円*150人
2.総会会費	0	新型コロナウイルスの為中止
II 事業収入	600,000	新年会会費、明大グッズ販売売上等
III 寄付金収入	0	
IV 受取利息	3	
V 雑収入	500	
収入合計	1,050,503	
繰越金	745,522	
合計	1,796,025	

【支出の部】

科 目	予 算	備 考
I 事業費	700,000	
1.地域支部交流費	0	他支部総会祝い金等
2.その他事業費	700,000	新年会、同好会補助
II 広報費	144,000	
1.地域支部会報発行費	120,000	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	ホームページ維持費等
III 運営費	201,000	
1.会議費	11,000	
(1)支部総会費	0	
(2)役員会費	5,000	
(3)委員会費	3,000	
(4)業務費	3,000	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	180,000	資料郵送代等
3.慶弔費	10,000	
IV 予備費	5,503	
支出合計	1,050,503	
次年度繰越額	745,522	
合計	1,796,025	

支部役員

	役 職	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
特別 役 職	顧 問	山田 憲典	S35	法			
	顧 問	行木 勝雄	S35	法			
	名誉支部長	佐川 清	S33	経営			
	相談役	伊神 玲子	S27	商			
	相談役	小菅 公	S30	政経			
	相談役	及川 慶治	S30	政経			
支 部 役 員	支部長	伊与久 美子	S42	文			
	支部長代行	高梨 政夫	S40	商			
	副支部長	伊与久 剛史	S42	文			
	副支部長	中原 忠良	S46	経営			
	副支部長	明村 澄雄	S47	政経			
	副支部長	鷹見 秀昭	S56	政経			
	幹事長	高橋 一郎	S52	工			
	副幹事長	阿部 千尋	S56	法			
	副幹事長	武士田 卓志	S62	法			
	副幹事長	木川 正博	S63	政経			
	幹 事	平野 博	S37	商			
	幹 事	芹川 恵一	S37	商			
	幹 事	登坂 一朗	S45	政経			
	幹 事	湯浅 起市郎	S49	工			
	幹 事	笈川 智子	S52	経営			
	幹 事	笈川 英明	S52	経営			
	幹 事	笠原 智	S52	農			
	幹 事	時田 徹	S56	工			
	幹 事	市原 裕彦	S58	商			
	幹 事	加藤 洋一	S61	政経			
	幹 事	榎井 信吾	S62	法			
	幹 事	富川 雅晴	H4	商			
	幹 事	山室 繁央	H7	政経			
	幹 事	上田 栄一郎	H8	農			
	幹 事	金子 明	H8	商			
	幹 事	松丸 陽輔	H9	文			
	幹 事	石川 隆英	H20	法			
	会計幹事	湯島 文彦	S60	経営			
	会計幹事	清水 裕子	S63	文			
	監査委員	阿部 晃	S34	経営			
	監査委員	大越 信夫	S45	政経			

明治大学校友会 市川地域支部会員名簿

・個人情報保護の為、本年度から地番と電話番号を記載していません。
 ・地番と電話番号を知りたい方は支部長又は幹事長までお問合せ下さい。

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
1	新村 貞男	S23	政経			
2	伊神 玲子	S27	商			
3	大石 和男	S28	商			
4	佐藤 要太郎	S29	商			
5	及川 慶治	S30	政経			
6	川島 毅	S30	法			
7	小菅 公	S30	政経			
8	地引 一則	S30	工			
9	広瀬 一栄	S30	商			
10	石毛 敬祐	S31	商			
11	瀧澤 幹男	S31	経営			
12	萩原 守夫	S31	商			
13	山崎 善二郎	S31	法			
14	小川 正明	S32	工			
15	千葉 昭司	S32	政経			
16	鶴岡 正雄	S32	商			
17	石橋 正光	S33	商			
18	齋藤 英夫	S33	経営			
19	佐川 清	S33	経営			
20	砂山 保郎	S33	商			
21	田中 薫	S33	法			
22	千葉 良二	S33	商			
23	阿部 晃	S34	経営			
24	鈴木 宣男	S34	政経			
25	宇賀山 昇	S35	商			
26	澤村 義治	S35	商			
27	鈴木 保俊	S35	商			
28	土居 昌義	S35	経営			
29	行木 勝雄	S35	法			
30	宮崎 宏	S35	商			
31	山田 憲典	S35	法			
32	印南 博之	S36	政経			
33	田中 一彦	S36	商			

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
34	山川 藤夫	S36	工			
35	山崎 敬生	S36	商			
36	芹川 恵一	S37	商			
37	中村 精三	S37	政経			
38	原 伸次	S37	経営			
39	平野 博	S37	商			
40	保坂 孝	S37	経営			
41	星野 隆	S37	政経			
42	小田 隆造	S38	商			
43	鳥飼 好男	S38	商			
44	石毛 裕耕	S39	文			
45	井内 幸雄	S39	政経			
46	川島 重雄	S39	政経			
47	神田 久	S39	商			
48	石川 守也	S40	法			
49	鈴木 吉則	S40	法			
50	関 勝治	S40	政経			
51	高梨 政夫	S40	商			
52	大西 勇	S41	政経			
53	菰田 育宏	S41	政経			
54	齋藤 信義	S41	工			
55	須賀 明	S41	政経			
56	米山 功	S41	法			
57	井上 喜久男	S42	経営			
58	伊与久 剛史	S42	文			
59	伊与久 美子	S42	文			
60	河野 忠晴	S42	農			
61	小林 操	S42	文			
62	佐藤 国雄	S42	工			
63	富田 繁太郎	S42	商			
64	橋詰 一彦	S42	政経			
65	茂呂 三男	S42	法			
66	内田 正彦	S43	文			
67	増田 文明	S43	商			
68	橋本 剛	S44	政経			
69	渡邊 勉	S44	法			

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
70	大越 信夫	S45	政経			
71	大原 登志	S45	商			
72	登坂 一朗	S45	政経			
73	吉田 育生	S45	法			
74	宇田川 純一	S46	農			
75	桑原 信	S46	政経			
76	中原 忠良	S46	経営			
77	本間 雄司	S46	工			
78	吉野 伸一	S46	商			
79	明村 澄雄	S47	政経			
80	進藤 周一	S47	経営			
81	内田 典子	S48	文			
82	大場 洋一	S48	農			
83	坂巻 幸夫	S48	法			
84	里村 清隆	S48	商			
85	戸田 正人	S48	工			
86	土橋 敏雄	S48	経営			
87	湯浅 起市郎	S49	工			
88	小島 昭彦	S50	商			
89	戸邊 寛	S50	法			
90	柳田 好明	S50	政経			
91	入江 誠一	S51	経営			
92	渡辺 博道	S51	大学院			
93	笈川 智子	S52	経営			
94	笈川 英明	S52	経営			
95	笠原 智	S52	農			
96	小林 裕司	S52	商			
97	高橋 一郎	S52	工			
98	二見 昭	S52	経営			
99	吉田 健	S53	経営			
100	伊藤 祐介	S55	法			
101	滝口 利子	S55	商			
102	野口 克子	S55	法			
103	阿部 千尋	S56	法			
104	池本 克己	S56	政経			
105	今野 義昭	S56	商			

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
106	鷹見 秀昭	S56	政経			
107	時田 徹	S56	工			
108	轟 正昭	S56	法			
109	中田 聡子	S56	政経			
110	吉野 芳明	S56	法			
111	長森 稔明	S57	法			
112	市原 裕彦	S58	商			
113	市川 真純	S59	経営			
114	川村 日出樹	S59	政経			
115	菊池 武	S59	政経			
116	川島 康男	S60	商			
117	永田 治	S60	法			
118	毛利 雅彦	S60	農			
119	湯島 文彦	S60	政経			
120	江戸 正人	S61	法			
121	加藤 洋一	S61	政経			
122	河合 憲二	S61	商			
123	赤坂 幸彦	S62	文			
124	武士田 卓志	S62	法			
125	梶井 信吾	S62	法			
126	新井 宏幸	S63	経営			
127	木川 正博	S63	政経			
128	清水 裕子	S63	文			
129	杉沢 秀一	H1	工			
130	大陽 照弘	H1	政経			
131	細田 伸一	H1	法			
132	神田 琴絵	H2	工			
133	富川 雅晴	H4	商			
134	青木 輝美	H6	短法			
135	山室 繁央	H7	政経			
136	上田 栄一郎	H8	農			
137	金子 明	H8	商			
138	松丸 陽輔	H9	文			
139	小山田 直人	H10	理工			
140	松永 鉄平	H10	商			
141	安田 智信	H10	政経			

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
142	今井 智茂	H11	商			
143	高橋 大輔	H11	法			
144	武田 隆志	H12	政経			
145	羽染 和仁	H12	法			
146	高橋 亮平	H13	理工			
147	通川 結実	H14	短法			
148	吉田 未来	H16	商			
149	城和 宗一郎	H17	商			
150	小野 陽子	H18	商			
151	石川 隆英	H20	法			
152	川路 奈津美	H20	法			
153	田中 幸太郎	H22	大学院			
154	土屋 正順	H27	法			
155	土屋 彩希	H27	情報			
156	守屋 海沙	H28入学 現役	大学院			

心を熱き!! 謳

明治大学校歌・應援歌集

—明治大学應援團—

明治大学校歌

児玉花外 作詩
山田耕作 作曲

一、

白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二、

権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三、

霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

明治大学校歌

「白雲なびく駿河台……」の名文句、名調子による我が明治大学の校歌は、日本三大校歌の一つにかぞえられ、全国津々浦々に知れ渡っている。又、校歌物語を引用すると……。

一九二十年の春、当時まだ学生であった武田 猛氏（元明治大学総長）と級友牛尾哲造氏とが中心となって、校歌を作成することになった。そして、作詞を詩人児玉花外先生に、作曲は当時楽壇のホープとして注目されていた、山田耕作先生に依頼することとなり、この年の秋、隅田川の大学対抗ポートレースで初めて全学生の校歌として発表された。等、等、そのエピソードは波乱に満ち、維新以来先哲のあるいた幾多の伝統の重みが格調高くつたわってくる。神宮球場で勝利の瞬間に聞く校歌は、明大生である喜びを誇るかの如く力強く鳴り響くのである。



発行：明治大学校友会 千葉県西部支部 市川地域支部